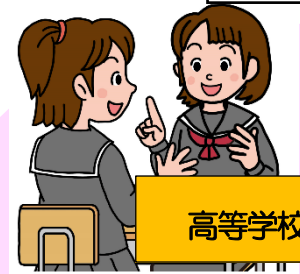


新しい時代の学びを実現する学校（須坂モデル）

- ① 園小の接続による非認知能力の育成の具体化
- ② 9年間を見通したカリキュラム編成による学びの構築
- ③ 個別最適化された学び（修得主義）への転換
- ④ 協働的な学びによる思考力・判断力・表現力等の育成
- ⑤ 総合的な学習（須坂街歩き科）での探究的学びの構築
- ⑥ ガイダンス機能を生かす異学年集団での学びの構築
- ⑦ 一人一人に寄り添う特別支援教育、不登校支援の充実
- ⑧ 学校を支える「学校運営協議会」の設置



- ② 9年間を見通したカリキュラム編成による学び
- ・小学校からの教科担任制
 - ・小中学校 9 年間の英語学習の接続
 - ・中学生の進路保障に向けた特別時間割

- ③ 個別最適化された学び（修得主義への転換）
- ・ICT を活用した学び直し、先取り学習による知識・技能の習得
 - ・自由進度学習等による個のペースでの学び

- ④ 協働的な学びによる思考力・判断力・表現力等の育成
- ・ICT を活用した家庭学習と反転学習の実施
 - ・反転学習に基づいた習熟度別学習の実施
 - ・教科の本質に迫る学び合いと発信

- ⑤ 総合的な学習（須坂街歩き科）での探究的学び
- ・ふるさと須坂を知る学び
 - ・須坂市が抱える課題について考え発信し行動する
 - ・異学年集団による課題別探究学習

- ⑥ ガイダンス機能を生かす異学年集団
- ・異学年集団による学習機会の設定
 - ・異学年集団による行事、生徒会運営等

小学校・中学校
義務教育学校

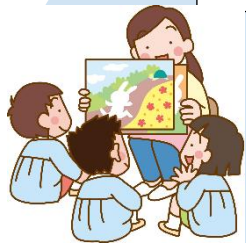


- ① 園小の接続による非認知能力の育成
- ・アプローチ、スタートカリキュラムの共同作成
 - ・幼保の「遊び」と小学校の生活科の接続
 - ・特別支援教育の視点からの育ちの連続性の保障
 - ・保護者の学び機会の設定

- ⑦ 一人一人に寄り添う特別支援教育、不登校支援
- ・センター化を推進し、特別支援教育の専門教員による支援
 - ・3歳児検診、すこやか相談からの連続した専門的支援
 - ・医療、行政、学校が一体となった発達の特性をもつ子への支援
 - ・ICT を利活用した不登校、不適應生への学力保障
 - ・高等学校、専修学校等と連携した進路保障

- ⑧ 学校を支える「学校運営協議会」
- ・地域、PTA、企業、教育委員会、学校等による学校運営
 - ・教育資源の集中化、効率化による学校運営効果の向上
 - ・学校の社会教育施設化による開放、不登校児童生徒対応等
 - ・学校行事の見直し、部活動の外部委託等教員の労働環境の改善
 - ・学校の教育活動の発信、市民との双方向通信

保育園・幼稚園
認定こども園



いども